

報道機関各位

熊本大学

**政策創造研究教育センターの新しい試み！カフェ形式の参加型講演会
第1回「Flat Café(フラットカフェ)」を開催します！**

このたび熊本大学政策創造研究教育センターでは、新しい試みとして、市民の方を対象にしたFlat Café[フラットカフェ]を企画いたしました。

フラットカフェは、従来の一方通行型講演ではなく、“「ふらっと」立ち寄って「フラット」な関係で地方の活性化に向けて話をしませんか？”をコンセプトに、熊本ならではの学びや、当たり前と思っている日常を振り返ったり、地域課題についてさまざまな立場の人が対話を行う、参加型講演会となっております。

第1回は「熊本の地下水の持続的利用を目指して」をテーマに、本学特任助教の利部 慎(かがぶ・まこと)による講演後に、名前を伏せた水を飲み種類を言い当てる「利き水」、講師・参加者のディスカッションを通じて学びを深めていきます。

つきましては広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

- 【日 時】平成27年7月18日(土) 15:00~16:30
- 【場 所】くまもと森都心プラザ 2F フリースペース (熊本市西区春日 1-14-1)
- 【テ ー マ】「熊本の地下水の持続的利用を目指して」
- 【講 師】利部 慎 (熊本大学大学院自然科学研究科
地下水環境リーダー育成 国際共同教育拠点(Ge1K) 特任助教)
- 【対 象】一般市民の方 (会場: 20名程度)
- 【参 加 費】無料
- 【主 催】熊本大学政策創造研究教育センター、くまもと森都心プラザ図書館

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/syakairenkei/chiikirenkei/news/20150718>

【お問い合わせ先】

熊本大学政策創造研究教育センター
事業責任者：都竹 茂樹 (教授)
担当：安部、渡辺、園田
TEL：096-342-2043

FLAT Café とは

For Local AcTivation

「ふらっと」立ち寄って「フラット」な関係で地方の活性化に向けて話をしませんか？
熊本ならではの学びや、当たり前と思っている日常を振り返ったり、地域課題についてさまざまな立場の人が対話を行う、カフェ形式の参加型講演会です。

Flat cafe ^{1st}
For Local Activation

熊本の地下水の 持続的利用を目指して

— 最新の研究成果と優れた保全政策 —

7月18日(土) 15:00
16:30

くまもと森都心プラザ^{2F} フリースペース
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日1-14-1 (JR熊本駅前)

対象 一般市民の方 (会場: 20名程度)
※希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。

参加 無料

主催 熊本大学政策創造研究教育センター
くまもと森都心プラザ図書館

熊本地域の貴重な水資源である「地下水」。この地下水の持続的な利用を目指すために、熊本大学では様々な角度から研究を行っています。講演では、その最新の研究成果を分かりやすく紹介するとともに、学術的知見を基礎とした地域行政の優れた地下水保全政策についても解説します。日本水大賞グランプリや国連「生命の水 (Water for Life)」最優秀賞を受賞し、日本のみならず世界的にも注目を浴びている熊本の地下水にスポットを当てた講演です。

親子でチャレンジ!
「利き水」に
挑戦してみよう!



当日は熊本の地下水である「熊本水物語」を含めて、全部で5本程度のミネラルウォーターを用意します。それぞれの水を名前を伏せた状態で飲んでもらい、クイズ形式で皆さんに当ててもらおう「利き水」を体験してみます。普段あまり比べることのない「水」の味を当ててみませんか？



講師

利部 慎 Kagabu Makoto

熊本大学大学院自然科学研究科
地下水環境リーダー育成 国際共同教育拠点(GeIK) 特任助教
秋田県出身。2005年3月秋田大学教育文化学部卒業、2011年3月熊本大学より博士(理学)の学位取得。2011年1月熊本大学自然科学研究科 産学官連携研究員 (CREST 研究員)、2012年3月より現職。専門は同位体水文学。趣味はスポーツ全般、カメラなど。

お申込・お問合せ

熊本大学政策創造研究教育センター 安部、渡辺、園田

☎ 096(342)2043 mail: seisoken@kumamoto-u.ac.jp